# 科学研究費助成事業 研究成果報告書



平成 27 年 6 月 4 日現在

機関番号: 32665 研究種目:基盤研究(C) 研究期間:2011~2014

課題番号: 23510328

研究課題名(和文)東アジア植民地期映画フィルム史料の多角的研究モデル構築

研究課題名(英文) Constructing a diversified model of researching on East Asian Film History under

colonization

研究代表者

三澤 真美恵 (MISAWA, Mamie)

日本大学・文理学部・教授

研究者番号:90386706

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 4,000,000円

研究成果の概要(和文):本研究では以下の3点を実施した。(1) 平成20 21年度科研費(挑戦的萌芽)「植民地期台湾映画フィルム史料の歴史学的整理分析」を引き継ぎ、国立台湾歴史博物館に所蔵された植民地期台湾フィルム史料の採録データベースを構築し、「台湾フィルム史料」としてウェブ上で公開した。(2)国内外の研究者を招請して研究会などを開催し、異なる視角による研究可能性を探求すると同時に、上記フィルム史料を活用した個別研究を進めた。(3)植民地期映画フィルム史料の多角的研究モデルを構築するため、報告者自身が各地で学会報告や講演を実施して国際的なネットワークを広げると同時に、複数言語で研究論文を発表した。

研究成果の概要(英文): This research project achieved the following three results. (1) Carrying over the research results of Grant-in-Aid for Scientific Research (Type of Grants Programs: Challenging Exploratory Research, 2008-2009) "Historical Analysis and Classification of Film Records on the Colonial Taiwan," built up a literal database of Colonial Film Materials in Taiwan collected by the National Museum of Taiwan History, and released it on a website entitled "Film Materials in Taiwan." (2) Inviting researchers from Japan and abroad to hold workshops, employed their different perspectives to implement specific and individual research of the Colonial Film Materials in Taiwan. (3) Aiming to construct a diversified research model of colonial film materials in East Asia, the principal investigator presented the results of this research in various regions and published them in various languages to gain feedback on the research model and expand the international research network.

研究分野: 地域研究

キーワード: 東アジア 映画フィルム 国際情報交換(台湾) 国際研究者交流

## 1.研究開始当初の背景

- (1) 近年、東アジア各地で植民地期を含む古いフィルムが発見され、急速に研究が進時た。しかし、その研究はメタ・データ(何ので、誰が、何を製作したか、というる情報)の存在が中心を対象にしたテキスト分析が中心にるあり、が中の対象にされてい傾向のがある劇いで、既存のはいがあるは、既存のはいのようにストーリーやというでは、できたのようにストーリーやというでは、できたのようにできたが、、模索の状態が可能なのか、、模索の状態が可能なのよう。
- (2) 台湾においても、現存しないと思われて いた植民地期台湾の映画フィルムおよび映 画検閲脚本が 2003 年に発見され、国立台湾 歴史博物館に所蔵された。同史料については、 デジタル化を行った国立台南芸術大学、所蔵 機関である国立台湾歴史博物館(以下、台史 博と略記)が、それぞれ研究を進めた。だが、 メタ・データが不詳なものが多いことに加え、 ほとんどの史料の使用言語が日本語である こともデータ整備における困難の一因とな った。こうした状況下、報告者は台史博より 共同研究の要請を受け、平成 20 21 年度科 学研究費補助金 (挑戦的萌芽研究)「植民地 期台湾映画フィルム史料の歴史学的整理分 析」(研究代表者:三澤真美恵)を得て、上 記史料のデータ採録、整理分析を試みたが、 なおいくつかの課題が残された。

#### 2.研究の目的

- (1) 台史博フィルム史料の整備・公開:上記の挑戦的萌芽研究の成果を引き継ぎ、採録データにおける不詳な点を調査し、明らかにする。さらに、校正を行ったうえでデータベースを構築し、ウェブ上で公開、広く研究調査に資する。
- (2) ケース・スタディ:台史博フィルム史料を中心に、メタ・データが不詳なフィルム史料に関する多角的な研究の可能性を具体的に提示する。
- (3) 多角的研究モデルの構築:台湾・韓国・香港などの研究者との間でケース・スタディを検証し、東アジアにおける植民地期映画フィルム史料一般に援用可能な研究モデルを構築する。

### 3.研究の方法

(1) 台史博フィルム史料の整備・公開: 映画検閲脚本については、すべてを対象として、手作業で文字データを入力する形で採録し、校正を加える。 映画フィルムについては、日本フィルムセンターとの重複調査、台史博フィルム史料内における映画検閲脚本との重複調査を経て、「4.研究成果」で後述するように6つのグループに分け、希少性の高

- い史料のみを採録公開の対象とする。具体的には、各映像データにおけるシーン・ショットごとの被写体や挿入字幕、ナレーションやセリフなどを、文字データとして手作業で入力する形で採録し、校正を加える。 研究室ホームページを立ち上げ、脚本と映像の各採録データをデータベース化して、ウェブ上で公開する。
- (2) ケース・スタディ:研究者を招請して研究会やワークショップ、シンポジウムなどを開催し、近接領域の研究状況や異なる方法論を学ぶと同時に、研究者ネットワークを構築する。そのうえで、台史博フィルム史料に関心のある研究者に同史料を活用した論文の執筆を依頼することで、多角的な研究の可能性を探る。
- (3) 多角的研究モデルの構築:報告者自身が東アジア各地で学会報告や講演を実施して、台史博フィルム史料に関する研究を紹介すると同時に、異なる言語や異なる歴史的文脈をもつ研究者との議論を通じて、東アジアにおける植民地期映画フィルム史料一般に援用可能な研究モデルを構築することをめざす。

## 4. 研究成果

(1) 台史博フィルム史料の整備・公開: 画検閲脚本については、同タイトルのもの以 外は原則すべてを対象として、手作業で文字 データを入力する形で採録し、校正を加えて、 データベース化した。 映画フィルムについ ては、日本フィルムセンターとの重複調査、 台史博フィルム史料内における映画検閲脚 本との重複調査を経て、以下の6グループに 分けた。すなわち、「0群=欠番および判別不 能のフィルム、外国製のフィルム」、「1群= 台史博のみに所蔵があるフィルム」「1S群= 1 群のうち、台史博フィルム史料中に同タイ トルの脚本採録データがあるもの、「2群= 日本フィルムセンターに所蔵が確認される もの」、「2S群=2群のうち、台史博フィルム 史料中に同タイトルの脚本採録データがあ るもの」、「3群=戦後に撮影されたと思われ る北京語トーキー」である(「3群」は植民地 期の史料ではないため、2015年1月29日に 報告者と台史博でデータのウェブ公開前に 新たに交わした協議書で今回の共同研究の 対象に含まないことを確認した)。このうち、 本研究では希少性の高い「1群」史料のみを 対象とし、各映像データにおけるシーン・シ ョットごとの被写体や挿入字幕、ナレーショ ンやセリフなどを、文字データとして手作業 で入力する形で採録し、校正を加え、データ ベース化した。 研究室ホームページ (misawa.pbworks.com)を立ち上げ、上記

の成果たる「脚本採録データ」「映画フィルム採録データ」を 2015 年 3 月 26 日に「台湾フィルム史料」として公開した(図 1、図 2、図 3 を参照)。なお、同ページでは、各採録データ(文字)が台史博ホームページ上の

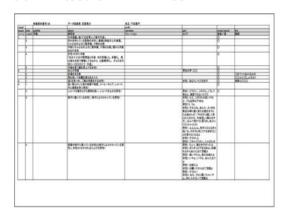
図像・動画データとリンク付けされている。

図1:「台湾フィルム史料」トップページ



図2:脚本採録データの一例

図3:映像採録データの一例



(2)ケース・スタディ:異なる方法論をもつ研究者を招請して、研究者ネットワークを構築し、台史博フィルム史料を活用したケース・スタディを進めるために、各年度で以下のように定例研究会、ワークショップ、シンポジウムなどを実施した。

2011 年度:2011 年 10 月 20 日(日大文理学部人文研との共催)研究会、アルノ・ナンタ「日本を世界史の中に捉え直すために:植民地主義の歴史と < 記憶 > 闘争」;2011 年 11

月 22 日研究会、李道新「中国映画史:理論 と実践」: 2012 年 2 月 18 日 (一橋大学言語社 会研究科主催、本科研共催)国際シンポジウ ム「1930年代台湾における大衆文化」李承機 「植民地台湾における声の大衆文化と文字 の文化 早熟したオラリティーと未熟の リテラシー」、陳淑容「1930年代台灣大眾閱 讀社群的形成與發展 以 新銳中篇創作 集 為中心 、 黄美娥 「從 1930 年代台灣漢文 通俗小說場域論徐坤泉創作的意義 、 柳書琴 「航路與美人 1930 年代台灣大眾小說中 製作的海外摩登文化」、石婉舜「尋歡作樂者 戲院、歌仔戲與殖民地的 現 的淚滴 代 」; 2012年2月27日(日本大学文理学部 人文研究所との共催)研究会「東アジアにお ける映画と弁士」、成田雄太「活動弁士は「映 画」をつくるか 日本と台湾の事例を手掛 かりに」、李敬淑 (イ・ギョンスク) 「試論と 再論の間、朝鮮弁士研究の現況」。

2012年度: 2012年6月24日(日大文理学 部人文研との共催)研究会、土屋由香「広報 文化外交としての原子力平和利用キャンペ 原子力平和利用 USIS 映画に焦点を あてて」; 2012年9月29日(日大文理学部人 文研との共催)研究会、ヨハネス・シューン ヘル北朝鮮と東ドイツ:メディアによる大衆 の形成」; 2012年10月13日国際ワークショ ップ「東アジア植民地期における映画フィル ム史料をいかに読み解くか」、三澤真美恵「皇 民化を目撃する:映画『台南州国民道場』考 察」、劉麟玉「映画『南進台湾』に見られる 音楽的要素」、金麗実(キム・リョシル)「朝 鮮映画の研究における現況と課題 』 許殷(ホ ウン)「生きている歴史、動く資料 の近現代の映像におけるアーカイヴィング と歴史研究の拡張」、邱淑婷「日本占領軍に よる香港映画工作とその構想をめぐって」。

2013年度:2013年4月15日(日本大学文理学部人文研究所との共催)研究会、オリヴィエ・ヴィヴィオルカ「フランスにおける第二次世界大戦の記憶:ステイクとアプローチ」;2013年4月20日研究会「戦時期東アジアのスクリーン」、アン・二「満州映画館の変遷と日本映画の上映」、李敬淑(イ・ギョンスク)「帝国と植民地の女優:戦時下日本・朝鮮映画における女優表象の比較研究」

2014 年度: 2014 年 10 月 3 日研究会、町田祐一「植民地台湾における映画利用について国立台湾歴史博物館所蔵の教化・文化映画を中心に」、葛西周「植民地期台湾の文化映画で用いられた音楽に関する考察」。同研究会での報告は、いずれも台史博フィルム史料を活用した成果であり、同年度中に『中国語中国文化』誌上に査読付き論文として公刊された。

報告者自身も採録データベース構築の作業と並行して、各地での研究調査を行い、台 史博フィルム史料中の脚本に関する調査(映画のジャンル、検閲印の番号・有効期間、検 閲者による書き込みなど)、同史料中の映画 フィルムに関する調査(セリフや被写体からタイトルを検証する作業を中心に、以下6項目: 種別/ 同タイトル作と思われる資料番号/ タイトル名の判断根拠・ を同タイトルとみなす根拠/ 当該資料に特徴的な字幕やセリフや場面など/ JDC(日本映画情報システム)の作品データ/ 同タイトル作品と思われる資料について想定される上映順序)を進め、その成果を「脚本基礎調査表」として研究室ホームページの「台湾フィルム史料」で公開した(図4、図5を参照)。

## 図4:「脚本基礎調査表」ページ

脚木石	程度批准				
482	AARKAAT MESSECIAL SE	Condition #	HERRICA MEDILLIPERSA		
* 00	マージでは、アンシを対象的に参考した ので対象をは1十分で大きなのようのか です。	WASH BUILD	「新たりをは対象のは表現のでいます。 ことを意大変を表現をなってもでき、内室を含むからです。 を表記した。またいを言葉がなまから、2000年ま、2000年ま、おきができまれる ます、まずもかけらかがは、2010年に、	SERVICE TO THE REAL PROPERTY AND THE PROPERTY AND THE	NE CONT. CARROLL
:9	(1 - ) でいましているが一次(増する者) - ) (銀いり、7号(4) (ルイ、8条(分)	NACO TRANSPORTA	株式は、1金数7 点に対け <u>るためでは、よ</u> がら、定動物の数でで使わなか。 まり、1 エボヤ <u>るためでは、よ</u> からご乗用し戻せった。 (480年) 2 180月	東京株式開から行うが、大名から2、1月20年 - 7月4日に至す。 株式大利・大人です。	
1797	HANGER DESCRIPTION				
PERM	MERCORO CONTO MA				
	9016	ESTENDING	MARINE	MACHINE MEDICAL AMERICA	
	28.64		) and the state of the state o	XX-threat	
,	\$10CHC 418		WINDS TANK OF THE PROPERTY OF	NS SHOW	
	3800 CERROY 478	180	NAMES AND ADDRESS OF THE PARTY	TOVERSO STAR	
	decision proj.		+ (0)(4, \$1886.1+1) (4-1)(1)(2, 0.0)(2)(\$600.66.	WE/WHI	
1	Distance are		A 10/4, ROMBE 111 (0.4) - 121-13-23.	730 W40/FL 86-Rt 1997	
•	0.00M 4-W		$\mathcal{L}_{\mathcal{A}}(\mathcal{A}, \mathbf{x})$ where $\mathcal{L}_{\mathcal{A}}(\mathcal{A}, \mathcal{A})$ is a constant of the second	TO THE RESIDENCE AND ADDRESS.	
	AND STREET		12 (16 PK 18 PK 18 18 17 18 17 18 18 18 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	WE/WHEEL WEIGHBELD BOTO	
٠	0-100 0-6		$\sim 1000$ , where $\gamma \sim 100$ $cm$ , $\gamma \sim 100$ , $\gamma \sim 100$ , $\gamma \sim 100$ , where we have $\gamma \sim 100$ , $\gamma \sim 100$	XX. Stell SHEET CO. C. HETTELL	
+	21-4-11-9		A 1475, NYSSEE (17 (0.10 - 12)-41-(1), 10-2(1/10 fill) PDs.	83-30 to (82-198)	
-	COMME NO		A 1409, \$19800 111 111 11 - 121 11 21, 10 22 21 8801808.	FILA/TETEFFED/AB RESIL MOVEN BRIDE	
	CONSTRUCTOR ST		- 1148, ATAMETIC (1) (1 - 120) (1, 1-2) (2) (400000),	713-783-1783-807-757-757-788-802-3-80-00 08-970-	
10	00-18-1-19		<ul><li>(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)</li></ul>	SECTION CONTRACTORS	
10	ARMINE SIR		is part with the property of	MECHANICAL CONTRACTOR CONTRACTOR	
le .	ANDRES AVE.		THE REST ACCOUNTS OF THE PARTY	MX-TEVER TWO VALUE BREEZES	

#### 図5:「映画フィルム基礎調査表」ページ

税再つばし	LEWIS .	2.0			
exists	illuzi i	HARRY OF BROWN BOOK OF	inamen	P\$20.00	MeA.
- 10000 - 10000 877.	EALINE EALINE	の「現代を明しまを基づ、企工をは、中心の 現代を明めるを基づった。またのが一つなる は代表を知ることができませた。「見だった。 なたのに表現をしたと言いた。」「最初、ご	日本政党の名	RIFO EXPER	打・水水を取り入ります。 1号(サイト)には水水(ハルド)、大学が大学を担保、主要がたい「ギア」で見た水水道)、4人が20日本のできたが、4年後には、1年度には1年度には1年度であった。 1
120-1-0	TOM, TO	APPROPRIEST OFFICE	MESS THE	District Control	は一点は、大大の大大の大きなない。 は、大大の大大の大大な大力を表現している。 は、大大な大力を表現します。 は、大大な大力を表現します。 は、大力な大力を表現します。 は、大力な大力な大力な大力な大力な大力な大力な大力な大力な大力な大力な大力な大力な大
17 ER 15 A	ell 160	deta			
PERMANE	NAME WHEN	Military establish			
S794110	SICH	BVH 6	3569	**	内理・心臓性・心臓やいように生かれる姿を集まったが、またが物理をよう場合からなられて発力・心臓はなり、 物ができないたが確認していないのは不過期的によったが、これになった。 気がおきまたが、一般によったのは不過期的によったが、これによった。 気がおきままます。
	71	10.000	10		②日本年度・1月1日、10、10、10、10、10、10、10、10日間日日・1、「日本日本・1、「一、一、一、一本日本・1、日本・1、
	4	10,10,000-4-1	740		00846-1078-14 - 28 - KANDON
4	10	V-8842	10	*	の対象を使いません。いて、15、16、20、20、20は第2とのようで表示して、シャックを通常とはならりを使う ままれる。または、15年では、15年では、15年では、15年では、15年には
		ALCOHOL:	160		(4) 関係人のは、100、100、100 円分割のカイク支援・管理部・ナレー・ルイリを下り変化を取りませんだけ、 切りが支援
1		STORES AN	9		(本語画品・1979年)会社的主要などの知りませんできる。ではないましてする。会社的主意などできないない。 大力では、企業を担当し会社会のというできない。では、「大学のでは、これできないない」をは、 日本主義に関係的とは日本を含くないでは、「日本主義に対している」というできた。
		017	10		25386_700x, 00, 00, 00,0000x,7238-7888-71-74,777-87245/301-586-4-7 S274-11
		0.1400000000000000000000000000000000000	10	•	OCHAR OF ACTION THAN ARTHUR DOS FRANKET STRUKTUR DAVISHT - F LUF BRITANISH DESCRIPTION OF ACTION OF
(K		WINDSHIP C MARKET	-		の開発となった。20、201年からより会計機を開発であり、必要能できませた。場合性を企べる。企業人の特別で 第1年中心・最近的などのでは、という概念と2000年のから200
-		Acres (850)	_		ADDRESS OF THE PROPERTY AND ADDRESS OF THE PROPERTY OF THE PRO

(3)多角的研究モデルの構築:報告者自身がアメリカ合衆国、韓国、台湾などの各地で学会報告や講演を実施し、日本語のほか、英語、中国語、韓国語、フランス語などの言語(翻訳含む)で研究を発表し、研究ネットワークを広げると同時に、東アジアにおける植民地期映画フィルム史料一般に援用可能な研究モデルを構築することを目指した。具体的な報告や講演の日時や題目については本報告書「5.主な発表論文等」を参照されたい。

#### 5 . 主な発表論文等

[雑誌論文](計 4点)

三澤真美恵「国立台湾歴史博物館所蔵「植民地期台湾映画フィルム史料」の特徴」『メディア史研究』38号(査読付、掲載許可済、2015年内刊行予定) Mamie Misawa, "Colony, Empire,

and De-colonization" in Taiwanese

Film History, International Journal of Korean History19/ 2(2014/08), Seoul: Korea University, pp.35-70 ( 查読付 ) Mamie Misawa, «Aliénation ou acculturation coloniale? Taiwan et l'"énigme" d'un succès : le Festival du film japonais de Taipei (1960) », (traduit par A. Nanta, L.Lespoulous et A.Kerlan ) , Cipango - cahiers d'études japonaises, numéro 19, 2012, à paraître 2013 ( 查読付 )

<u>三澤真美恵</u>「「皇民化」を目撃する: 映画『台南州 国民道場』に関する試論」 『言語社会』7号(2013年3月)東京:

一橋大学、101-119 頁

# [学会・シンポジウム発表](計 9点)

三澤真美恵「植民地期台湾における映画 ~ 戦時下で製作された『台南州国民道場』『台湾勤行報告青年隊』を事例として」明治大学情報コミュニケーション研究科フォーラム「戦後 70 年 国際シンポジウム:東アジア表象メディアの創出と伝承~沖縄・台湾・韓国、そして日本の戦前・戦後~」2015 年 3 月 16 日、於明治大学グローバルホール

三澤真美惠「1950年代前半期台灣電影院「國歌儀式」的確立」國際學術研討會「影像與史料:影像中的近代中國」2014年10月11日-12日,於國立政治大學

三澤真美恵「植民地期台湾史研究で「公共性」を問うことの陥穽」日本植民地研究会 第 22 回全国研究大会「共通論題:植民地権力と「公共性」」2014 年 7 月 6日、於立教大学池袋キャンパス本館 2 階 1202 教室

Mamie Misawa, ""Colony, Empire, and De-colonialism" in Taiwan Film History," International Conference "New Approaches to History Through the Visual Media," July 5, 2014, at Global Conference Room, Centennial Memorial SAMSUNG Hall, Korea University, held by the Organizing Committee: The Collecting and Digitizing Project on Film Documents in Modern Korea, Center for Korean History, Korea University

三澤真美惠「初期台灣電影史研究的方法與課題」國際研討會「東亞脈絡中的早期臺灣電影:方法學與比較框架(Early Taiwan Cinema: the Regional Context and Theoretical Perspectives)」2014年4月26日、主催:國立臺北藝術大學電影與新媒體學院電影創作學系

Mamie Misawa, "Visualizing the Process of Becoming Japanese: Colonial Taiwanese Film Civilian Dojo," The Association for Asian Studies Annual Conference, March 23, 2013, at Manchester Grand Hyatt in San Diego

Mamie Misawa, "Narrating Histories of Motion Picture in Colonial Taiwan: Present State and Problems," March 16, 2013, at Korea University

三澤真美恵「日治時期臺灣電影發展總論」(北師美術館序曲展・専題学術講座) 2012年12月22日、於:国立台北教育大学・北師美術館、主催:国立台北教育大学・北師美術館(賛助:交流協会、日本航空)

三澤真美惠「植民地台湾映画フィルム研究資料へのアプローチ」2012 年 6 月 9 日、於:国立民族学博物館、主催:国立民族学博物館共同研究「音盤を通してみる声の近代 台湾・上海・日本で発売されたレコードの比較研究を中心に」(研究代表者:劉鱗玉)

## [その他](計 1点)

ホームページ

「三澤研究室」misawa.pbworks.com >「台湾フィルム史料」

http://misawa.pbworks.com/w/page/86 525740/CTF\_index\_Colonial\_Taiwan\_Film

## 6. 研究組織

(1)研究代表者

三澤 真美恵(MISAWA, Mamie)

日本大学・文理学部・教授

研究者番号:90386706